

令和7年度 第2回市川市公民館運営審議会

次 第

日時及び会場：令和8年2月4日（水） 13：30～
生涯学習センター 3階第2研修室

1. 開 会

2. 議題

令和7年度公民館の取り組みについて（報告）

3. その他

4. 閉 会

令和 7 年度 第 2 回市川市公民館運営審議会

会議資料一覧

議題 令和 7 年度公民館の取り組みについて（報告）

○資料 1 令和 7 年度 公民館状況報告

関連資料

○公民館講座情報紙「ミーティアムガイド」48号（秋・冬号）

令和 7 年度 鬼高公民館からの状況報告

◎公民館と周辺地域の特色（市内中部）

- ・鬼高商業文化拠点（大型ショッピングセンター、中央図書館、現代産業科学館）の東側に位置し、近隣に鬼高小学校や第六中学校があり、大型マンションに囲まれた住宅地にある単独の公民館で、駐車場スペースは無い。
- ・船橋市と隣接。ＪＲ下総中山駅南口から徒歩 7 分。
- ・利用者の特徴としては、高齢者と女性の利用者が多い。

1. 主催講座の開催

【令和 7 年度のテーマ】 自ら学び・楽しみ・健康を維持する地域の学習拠点づくり

(1)実績状況

前期	①日本の世界文化遺産 寺社と仏像	②かぎ針で編む素敵なマルシェバック
	③プリザーブドフラワーで癒しの仏花作り (地域連携)	④地域の歴史 木下街道と旧中山道の今昔 (地域連携)
	⑤江戸の見立番付「江都自慢」と庶民	⑥健康維持！男のヨガ（初心者向け）（土日）

【アンケート結果（累計）】

「満足」80%、「やや満足」20%、「やや不満」・「不満」0%

【成果と課題】

- ・市が薦める「健康寿命日本一」の施策にあわせ、健康を維持する講座や自ら学ぶ講座、趣味を増やす講座を設けた。
- ・いずれの講座も高倍率となるなど、応募者は多く、講座の満足度は高かったものの、リピーターも多く、サークルなどの立ち上げには至らなかった。
- ・当館で活動しているサークル団体や地域の方に講師を依頼するなど、地域連携や学校連携を視野に入れ、市の施策や社会情勢、地域の課題を踏まえ、更に市民が興味をもつ講座を開催していきたい。

後期	①ヨガで免疫力アップ（地域連携）	②筆ペンで学ぶ美文字レッスン（地域連携）
	③プリザーブドフラワーでしめ縄飾り (地域連携)	④スマホを使った不正請求や災害への対策 (地域連携)
	⑤マンドリンの音色をあなたの心に届けたい (土日)	⑥江戸～昭和へ変遷する国府台地域 (地域連携)

【講座の様子】



前期：寺社と仏像



前期：かぎ針



前期：仏花



前期：地域の歴史



前期：江都自慢



前期：男のヨガ



後期：お正月飾り



後期：ヨガで免疫力アップ



後期：筆ペン

(2) 次期計画の視点

- ・引き続き、自らの学びや人とのふれあいを通じて、心身ともに健康な暮らしを支援するための講座を企画する。
- ・当館をサークル利用している団体や地域で活動する方に講師を依頼し、この地域ならではの講座を企画するなど、引き続き、地域連携や学校連携を図り、参加者が継続して活動できる環境を整える。
- ・子どもを対象とする講座を検討する。

2. 主催講座・貸室業務以外の取り組み

(1) 学校・地域連携

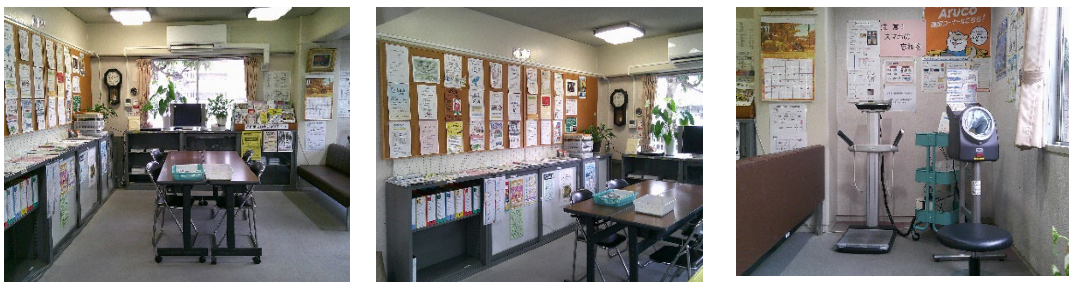
事業名称	概要
鬼高小学校放課後こども教室	当館で活動しているサークルに依頼し、こども教室で歌や折り紙などを子ども達に教えるなど、子ども達と一緒に活動を引き続き、検討していく。
館内の作品	館内の通路や階段脇の壁面に、子どもたちの絵の展示を準備中。
鬼高小学校運営協議会への参加	委員の委嘱を受け、学校との連携を図っている。

【総括】

鬼高小学校運営協議会委員として、会議に出席する他、入学式や卒業式、運動会などの学校行事に参加し、学校や PTA、自治会などの地域住民と連携を深めている。

公民館事業は、自治会などの地域団体との連携は不可欠であり、積極的に連携を深めていくとともに、他の団体との連携について、検討していく。

(2) ギャラリー・集会室

名称	概要
談話室	・サークル募集のポスターの掲示や、市をはじめ、各種団体からのチラシ等を配置 ・体組成計と血圧計の設置 

【総括】

- ・体組成計等の計測で、1日 30～40 人が来館（全公民館内で利用者が1番多い）。
- ・来館者が定期的に市広報紙を取りにくるなど、掲示しているポスターをはじめ、市や各種団体からのチラシ等から情報を得ており、効果的に活用されている。
- ・今年7月より公民館においても「公共施設予約システム WEB 抽選」を導入したが、その際、抽選の方法等がわかる動画を流し、各サークルに対し理解を促した。

(3) 文化祭

日程	令和7年10月4日（土）
来場者数	約 800 人
当館で活動しているサークルの活動発表の場として、歌・ダンス・楽器の演奏・マジック・書道等の9団体がステージで発表を、書道・絵手紙・版画の6団体が作品展示を、折り紙・書道の2団体が体験講座を、また、1団体が健康相談を行った。 なお、展示については、1階和室において、引き続き、一週間展示を行った。 また、館庭では、市川レンコンの会と第6中学校BCCが出店し、クッキーやパン、お菓子などの販売、こどもゲームを行った。 駐輪場は、館庭が狭いことから、近隣の医療機関にある診療時間外の駐車場を借用し、駐輪場とした。	

【総括】

サークル構成員の高齢化により、参加を辞退するサークル団体はあるものの、新たに参加する団体もあり、当日は雨だったにもかかわらず、子ども達による書道パフォーマンスは、会場に入りきれない程の来館者があるなど、大盛況だった。

現在は、1日の開催となっているが、今後、さらに参加サークル団体が増えると1日では発表スケジュールが組めないなど、限界がある。また、会場準備や運営等について、事務局の負担が増えていることから、今後、開催日数も含め、開催方法などについて、検討していく必要がある。

写真資料【文化祭の様子】



発表会



書道パフォーマンス



館庭[市川]レンコンの会



市川第六中 BCC



書道体験



折紙体験



作品展示(1週間)

令和 7 年度 信篤公民館からの状況報告

◎公民館と周辺地域の特色（市内中部）

- ・東京メトロ東西線「原木中山駅」より徒歩 2 分
- ・敷地内施設；信篤図書館、信篤体育館、スポーツ広場、ミニプール、駐車場 19 台
- ・館内施設；貸室 9 室、集会室、地域ふれあいルーム、子ども館

1. 主催講座の開催

【令和 7 年度のテーマ】人との関わりをとおして楽しみや喜びを感じながら、生きがいと共に生涯学習に役立てられる講座の実施

(1)実績状況

前 期	① 女性サロン (地域連携)	② 夏に向けてのヨガ講座 (地域連携)
	③ 将来に向けて知っておきたいお金の話 (地域連携)	④ つまみ細工で可愛い「いちごポット」 (地域連携)
	⑤ やさしいウクレレ教室 (地域連携)	⑥ 世界遺産で学ぶ食文化・神話・建築史 (地域連携)

【アンケート結果（累計）】

「満足」84.1%・「やや満足」13.6%・「やや不満」2.3%「不満」0%

【成果と課題】

- ・伝統工芸にふれ自ら作成することや、体操などにより身体を動かし、姿勢や呼吸、集中力を養うなど、楽しみや喜びを学べた講座の主催ができたものと評価している。また、ウクレレについては、継続して学習したいとの要望が多く、講座からサークルとして移行し、生涯学習の継続のきっかけとなったことが良かったと判断している。
- ・課題としては、各講座とも募集定員よりも多くの応募があり、参加人員の増について工夫を含め検討が必要である。また、講座によっては、回数が少なく感じるとの意見もあり、検討が必要である。
- ・講座参加費用の徴収について、職員による電話での催促等の手間に時間を費やす場合が多く、支払い方法の検討が必要と思われる。

後 期	① Zumba Gold でダンスフィットネス (地域連携)	② 脳を活性化！大人の塗り絵講座 (地域連携)
	③ 森のささやき オカリナコンサート (土 日)	④ パーソナルカラーで生き生きと！ (地域連携)
	⑤ 元気になる季節の歌をうたおう (土 日)	⑥ マージャンカードゲームで楽しもう (地域連携)

【成果と課題】

- ・ 3つの主催講座を終え、普段より運動をあまりされていない方々がラテンのリズムで楽しそうに体を動かすこと、色鉛筆の塗り方の技術や知識の習得など集中して行うことや、音楽コンサートを聴くことにより、健康の維持管理やストレス解消、脳の活性化及び透き通った音色に癒されるなど、大変喜ばれる講座を開催できた。
- ・ 課題として、講座の内容によっては開催回数を含め、受講内容が初体験の方もついていけるよう講師と綿密に打ち合わせを行うことが必要であると感じた。

【講座の様子】



女性サロン



つまみ細工



ウクレレ教室



世界遺産で学ぶ



Zumba



大人の塗り絵講座

(2) 次期計画の視点

『楽しみながら、健康と教養に繋がる学習講座の実施』

- ・ 音楽演奏等の傾聴による、心と体の癒しを実感する。
- ・ 自ら楽しく学ぶことをテーマとする。
- ・ 健康促進のため、継続できる体操等を習得する。

2. 主催講座・貸室業務以外の取り組み

(1) 学校・地域連携

事業名称	概要
信篤幼稚園 「津波訓練」	津波警報の発令にともない、館の屋外階段を利用し屋上への避難をする際、誘導支援、安全確保支援を実施。
信篤小学校 「町はっけん」 「キャリア教育」	・ 2 学年生活科にて町の人やお店・施設、自然などの「すてき」をたくさん発見し、関わることで、自分とのつながりを広げ、地域への関心を高めていく学習への対応。 ・ 6 学年わが町・未来探究科にて地域のお店・施設で働いている方の思いややりがい、仕事の内容について、体験活動を通して、働くことの意義や喜びを感じ、自分の生き方を考えることの学習への対応。
県立 市川特別支援学校 「ふれあいフェスタ」	館の駐車場を利用し、生徒が日頃作成した手工芸品や育てた野菜類の販売により地域住民とのつながり、やりがいの育成を目的に、会場設営や利用者への周知・啓発の協力。【2 月 6 日予定】

【総括】

- ・いつ発生するかわからない津波災害の危険性について、避難行動を先生及び児童が事前に確認することは、非常に大切なことであり、継続して欲しい。
- ・信篤小学校生徒による「町はっけん」、「キャリア教育」については、公民館の施設を見学するとともに、どのような仕事を行っているのかなど体験・質疑応答を行うことにより、体験学習の一環になっていると感じた。

(2) ギャラリー・集会室

名称	概要
つながれアート展 (ミニ作品展)	館の2階廊下で、近隣小中高の学校(信篤幼稚園、二俣・信篤小学校、高谷中学校、県立市川南高校、県立市川特別支援学校)の児童・生徒による絵画等の作品を1か月単位での輪番制による展示を実施。
集会室	囲碁愛好家の方々等が利用。

【総括】

「つながれアート展」は、これまでも継続して実施しており、公民館利用者や多くの児童・生徒の保護者や関係者の方々に親しまれている。
また、集会室(老人いこいの部屋)は、良好なコミュニティの場となっている。

(3) 文化祭

日程	10月18日(土曜日)・10月19日(日曜日)《2日間》
来場者数	累計 2,925人
・公民館内：展示発表・演技発表・手作り体験コーナー・休憩所 ・体育館：演技発表 ・公民館敷地内：模擬店出店・社会福祉協議会のバザー・フリーマーケット ・地域作業所『おおぞら』が物品販売	

【総括】

- ・信篤・二俣地区内の小中高及び幼稚園、社会福祉協議会・高齢者サポートセンター・地域ケア・地域作業所『おおぞら』・信篤公民館利用者協議会の多くの協力を得ながら天気も良く、多くの市民が来場し大変盛り上がり楽しんで頂けたものと評価している。
また、設営、撤去等の対応で地域連携のもと対応できたと総括する。
- ・今後の大きな課題は、利用者協議会の役員を含め、各サークル団体の高齢化により、文化祭の開催を望む声は多いが、設営、撤去作業が負担となり、参加者が減少している現状である。
次年度の開催ではテント張りや軽量展示パネルの転換等様々な視点で創意工夫を図り、文化祭を継続して開催可能な手法や負担の少ない内容の検討が必要と認識した。

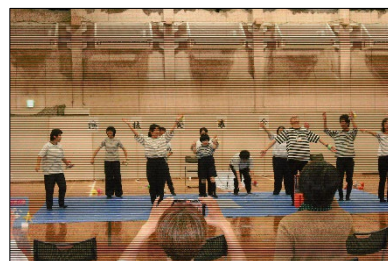
写真資料



作品展示



信篤小吹奏楽発表



いちばん星そらな
ダンス発表



コーラス発表



模擬店



地域作業所おおぞら
物品販売

令和7年度 東部公民館からの状況報告

◎公民館と周辺地域の特色（市内東部）

市内東部の閑静な住宅街の中に立地し、本北方こども館をはじめ、図書室、集会室、地域ケア市川東部を併設。利用者の特徴としては、これまでも音楽サークルの活動が盛んであったが、最近はレクリエーションホールを利用するスポーツ団体が増えつつある。

1. 主催講座の開催

【令和7年度のテーマ】生涯を通じて健全な心と身体を育み、自らの学びを通じた潤いのある生活の実現を図る

(1)実績状況

前期	①ガラスアートで小物入れを作ろう！ (地域連携)	②ぶちデビュー！初めてのお箸入門 (土日・地域連携)
	③やる気・元気健康マージャン！ (地域連携)	④ヨガで心と身体をリラックス
	⑤おしゃれな寄せ植えづくり	⑥苔のミニテラリウム (土日)
	⑦みんなで民話を楽しもう (地域連携)	

【アンケート結果（累計）】

「満足」83%・「やや満足」17%・「やや不満」0%「不満」0%

【成果と課題】

- ・7年度のテーマに合わせて様々な講座を開催したが、参加者からは概ね肯定的な評価となった。
- ・特にマージャンの講座では、参加者の一部が新たにサークルを立ち上げて活動を始めたことから、講座開催の効果があつた。
- ・課題としては、参加者の年代の偏りや、応募者の男女比率の偏り、さらには当選者が固定化されつつあることが挙げられる。

後期	①べらぼうの世界～江戸の本屋事情～	②シルバークレイでペンダントトップ作り (土日)
	③自分の睡眠パターンを知ろう	④癒しのトーンチャイムに触れてみよう (地域連携)
	⑤楽しい門松作り（地域連携）	⑥集まれ！小学生書初め教室 (土日・子ども・学校連携)

【成果と課題】

- ・前期と同様に参加者からは概ね肯定的な評価が多かった。
- ・課題については、参加者の年代の偏りや、応募者の男女比率の偏り、さらには当選者の固定化など、前期に引き続いての課題となる。

【講座の様子】



寄せ植えづくり



健康マージャン



ヨガ

（２）次期計画の視点

今年度に引き続き、健康寿命の延伸などにつながる様々な取り組みに加え、地域の身近な学習施設である公民館において、より一層知識や教養を高められるよう、その時々によさわしいテーマの講座を計画していきたい。

2. 主催講座・貸室業務以外の取り組み

（１）学校・地域連携

事業名称	概要
自治会との協働	未就学児の水遊び支援として「ちびっこシャワー」の実施(夏季) (北方東部自治会)
文化祭作品展示	絵画、書道、工作、生花作品の出展(四中、中山、若宮、北方小学校)
文化祭 オープニング演奏	文化祭のオープニングにあたり、第四中学校吹奏楽部が演奏を披露
「まち探検」 への協力	北方小、若宮小２年生児童の学習活動の一環である「まち探検」において 公民館施設を案内して児童からのインタビューを受ける。

【総括】

文化祭のオープニングにおける第四中学校吹奏楽部の演奏や、近隣の小中学校児童生徒の作品展示については、地域の方にとっても恒例のイベントと認識され概ね好評であった。
「ちびっこシャワー」については夏季期間中、自治会の方が自主的に輪番でこどもの見守りに参加するなど、自治会との連携が根付いてきている。

（２）集会室

名称	概要
老人集会室	地域の自治会や老人会などを対象に、会合をはじめ、健康体操やカラオケ、 公民館主催講座などの実施場所として使用している。

【総括】

自治会や老人会などは定期的に使用しているが、多い時でも週に２回程度しか使われず、広い部屋面積と一部更新された設備があるにもかかわらず、部屋の稼働率が低いことが課題である。
一方で、通常の貸し部屋を使うヨガのサークルなどからは、普段使用している部屋が手狭なせいか、利用を希望する要望が多く、今後の活用方針が課題である。

(3) 文化祭

日程	10月25日(土曜日)・10月26日(日曜日)《2日間》
来場者数	累計 610 人
公民館利用サークルの日頃の活動発表の場として、演奏の披露や作品展示などを通じて、サークルの発展とともに、地域の住民相互の親睦に寄与することを目的に開催するもの。	

【総括】

今年の文化祭については2日間とも雨にたたられ、さらに10月にもかかわらず降雨による冷え込みが厳しかったせいか、来場者数が去年の約1/3にとどまり少し寂しい文化祭となってしまった。

このような状況でも文化祭に参加した各サークルは、日頃の公民館での練習の成果を存分に発揮され、充実した文化祭となるように努めていた姿が印象的であった。

写真資料



フォークソング演奏



模擬店出店



お箏の演奏

令和7年度 柏井公民館からの状況報告

◎公民館と周辺地域の特色（市内北東部）

- ・市川大野駅と船橋法典駅の中間に位置し、沿線から離れている為やや不便を感じる場所。
- ・敷地内に市の防災倉庫と館庭があり館内にこども館がある。駐車場は20台ほど置ける。
- ・周辺に自然豊かな環境（梨・花農家）と複数の老人施設がある。利用者の年齢層は高い。

1. 主催講座の開催

【令和7年度のテーマ】「夢（生きがい）・感動（発見）・絆（交流）」が生まれる

講座（1）実績状況

前期	①身体を動かしウォーキングで健康生活	②手軽に脳活 新聞もぎりアート（土日）
	③知ると役立つ！薬の知識（土日）	④ウィンナーの飾り切り教室（子ども・土日）
	⑤ネイルケア講座（土日）	⑥楽しく知る南ヨーロッパの文化遺産

【アンケート結果（累計）】「満足」93%・「やや満足」7%・「やや不満」0%・「不満」0%

【成果と課題】各講座ともテーマに掲げた3つの要素が複数連携した内容であった。倍率は高い順に⑥西欧文化→③薬→④飾り切り。受講理由は、根強いファン・服薬の見直し・親子で食育などが挙げられる。受講者の特色は、健康①に美容⑤に脳活②にと高齢層でも新たな自分発見の場になっている点である。利用者への声掛け、施設や学校への訪問が効果的で連携の要である。

後期	①みんなで楽しむ陶器作り（学校連携）	②かぎ針でハンドウォーマーを編もう
	③空海が考えた仏教の在り方	④丈夫な骨で元気な毎日を！
	⑤べらぼう～浮世絵と版元蔦屋重三郎	⑥昭和100年省エネの進化と温暖化防止（地域連携）
	⑦プロによるクリスマスコンサート（土日） 一部(子ども・学校連携)、二部(地域連携)	⑧ふんわりナンとかんたんカレー作り (子ども・土日・地域連携)

【成果と課題】講座後質問攻めにする方も見られる程、学習意欲は旺盛であった。①は学校連携に加え地域の特別支援教育の理解も図れた。②③④⑤⑦は高倍率のため定員増で対応し救えた。⑥市の施設見学講座は、バスや施設活用申請の手続きなど、他の職員も状況把握をしておくとうよかった。⑧は公民館利用の講師に依頼でき、普段のサークル活動が活きてPRにもなった。

【講座の様子】[前期]



ネイルケア講座



身体を動かし ウォーキングで健康生活



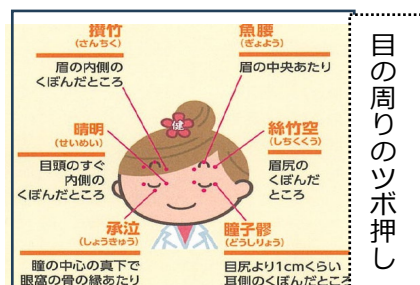
ウィンナーの飾り切り教室

[後期]



みんなで楽しむ陶器作り

（※）オンライン講座 ➡
「いきいき健康づくり～目の仕組みと病気の予防～」と題し動画を2本作製。8月初旬から動画配信後2か月で各々約350回閲覧、関心は高そうである。



(2) 次期計画の視点

- ・幅広い年齢層へ講義と体験、歴史や未来、興味や健康など種々領域で企画し、選択肢を増やす。
- ・Mが「ド」にPマーク掲載、前期子ども向けは歯の健康、ワライ講座の紹介などで申込増加を目指す。
- ・講座アンケートを参考に高齢層の生きがい、新たな知の発見、異年齢・異業種の交流を図る。

2. 主催講座・貸室業務以外の取り組み

(1) 学校・地域連携

事業名称	概要				
コミュニティギャラリー	月毎に作品（図工美術・家庭科・書写）を展示し、返却時に感謝状を贈呈する				
10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	
柏井小・大野学園・三愛デイ	第五中	柏井保・みさと保	大柏小	若宮小・大野小・大柏小	
県立特別支援学校 交流事業	◎生徒の作品展示 ◎コース別学習支援➡ 販売会(窯業コース3回・園芸コース)				
	植栽ボランティア(園芸コース2回)・主催講座(窯業コース)・出張清掃(流通サービスコース)				
学区たんけん	柏井小2年(生活科)、2学級4グループ、館内巡りと質疑応答				
公民館だより	年6回、紙・メール・HPで発信、予約システム・講座・文化祭・サークル紹介等				

【総括】

- ・どの事業も年度初めに園や学校へ出向いて交流計画を提案し、共通理解を図っている。毎年各担当と緊密に連携することで負担を軽減し、年間計画に組み込むなど見通しが持てる取組になってきた[学びの場の提供]。なお、賞状用紙・花苗等の予算は旧サークル協議会より受けている。
- ・学校管理職からは「作品提供や感謝状がモチベーションアップに繋がっている」と聞いている。
- ・今年度より始めた公民館だよりは、情報発信と共に地域や学校を繋ぐツールになってきた。

(2) 集会室改修工事（8月～9月中旬）・かしわい文庫設置（R6年度末～）の効用

- ・畳からクッションフロアーへ、天井・壁紙の張替、ステージ幕・カーテンの交換、バリアフリー化により以後の講座・文化祭・会議で快適に使用、利用者からも好評。生涯学習振興課の配慮に感謝である。
- ・文庫の設置・管理は特定非営利法人、本の借用・返却・冊数は自由、月単位で入替え(アンケート活用)

(3) 文化祭

日程	10月18日(土)・19日(日)《2日間》	
来場者数	累計 584人	※下線…子供関係、数字…団体数
①展示…サークル4[水彩画,絵手紙2,七宝焼]、地域3[ギャラリー参照] ②発表…サークル6[オカリナ,太極拳,吹き矢,キッズダンス,フラダンス,民謡]、地域2[柏井小・第五中] ③実演・販売他…サークル2[そば打ち・野菜]、有志4[バザー,こども縁日,弁当,喫茶室]、こども館:遊びの広場		

【総括】

- ・サークル協議会の発展的解消→期間限定(半年)の文化祭実行委員会を立ち上げ、新たな取組みを模索できた。
- ・役員数も仕事の負担も軽減し公民館職員が全面協力することで、前向きな取組みに変わった。
- ・サークル協の加入枠を撤廃した結果、新たに3団体が参加するなど活気づいた。
- ・バザーの売上げは子ども達の為(無料券他)に充てることで皆が納得できた。結果として集客及び販売の売上げが増加し、多くの関係者の満足感につながった。
- ・今回利用者と小学生の合同演奏や五中生の事前ボランティアが実現した。公民館が橋渡しをして地域交流をより深める文化祭にしたい。



民謡



農作物販売



フラダンス



小学生と合同演奏

令和7年度 大野公民館からの状況報告

◎公民館と周辺地域の特色（市内北東部）

- ・大野公民館は、市川市の北東部に位置し、昭和56年9月に市内で9番目に開館。
- ・市川の特産品である梨の生産が盛んな地域で、昭和53年のJR武蔵野線の開通や大野地区区画整理事業の完成などにより急速に発展した地域である。
- ・大柏出張所に併設した地域コミュニティの中心的な施設として活用されている。

1. 主催講座の開催

【令和7年度のテーマ】幅広い世代の学びと健康を支援する

(1)実績状況

前期	①ウクライナをもっと身近に感じませんか (地域連携)	②やさしいヨガ&アロマで自分リセット！
	③オリジナル印を作ろう、篆刻に初挑戦！ (土日)	④今こそ知ったク防災の知識
	⑤楽しいフルーツカッティング (土日)	

【アンケート結果（累計）】

「満足」97%・「やや満足」3%・「やや不満」0%「不満」0%

【成果と課題】

- ・受講者のアンケート結果から「満足」「やや満足」の割合が100%
- ・幅広い世代に対して講座を展開し、サークル化した講座もある。
- ・ものづくりや趣味の講座が多い傾向がある。

後期	①こころとカラダをととのえる体操	②毎日を楽しく！スタジオウォーキング
	③秋風にのせてクラシックギターの響き (土日・地域連携)	④認知症予防で音読にチャレンジ！ (地域連携)
	⑤お気に入りのクリスマスリースを作ろう (地域連携)	⑥百田稔流大人の絵日記(土日)
	⑦親子でロリポップなパンを作ろう！ (土日・子ども・地域連携)	⑧こどもだけで作るウイナーチーズパン (土日・子ども・地域連携)
	⑨生け花風お正月フラワーアレンジメント (地域連携)	

※12月1日現在後期講座：⑦・⑧・⑨未実施

【講座の様子】



ウクライナ



ヨガ&アロマ



クラシックギター

(2) 次期計画の視点

- ・引き続き幅広い世代を対象とした学びと健康を支援する講座を実施する。
- ・ものづくりや趣味の講座に加えて、防災等の地域連携に資する講座も企画する。

2. 主催講座・貸室業務以外の取り組み

(1) 学校・地域連携

事業名称	概要
商店会との連携	近隣の商店会と連携して地域活性化のイベントを実施する。

【総括】

近隣地域の商店会である大野中央商店会と連携して、季節のイベントとして5月に『鯉のぼり祭り』を開催し、地域の活性化を図った。

(2) ギャラリー・集会室

名称	概要
玄関ロビー活用	福祉団体や学校などに玄関ロビーを貸出して販売会等を実施する。

【総括】

近隣の福祉団体や県立特別支援学校市川大野高等学園に玄関ロビーや机等の備品を無料で貸し出して販売会を実施し、地域の活性化と施設のPRを行った。

(3) 文化祭

日程	10月18日(土曜日)・10月19日(日曜日)《2日間》
来場者数	累計 2,124 人
公民館利用団体が、普段の成果を発表する機会として作品展示や演技発表を行う他、福祉の店やバザー、鉢花販売などにより文化祭を盛り上げた。また、ボランティア募集で一般(3人)と中学生(7人)の参加があり、若い力を発揮してもらった。	

【総括】

昨年度に引き続き、サークル協議会や公民館職員が協働して文化祭を開催した。本年度も地域住民に好評で、満足度の高いイベントとなった。次年度以降もサークル協議会と連携し、また、その他様々な団体も巻き込みながら文化祭を実施していきたい。一方で、参加者の高齢化に伴う職員の負担増などの諸課題について、今後の運営方針や体制について検討していく必要があると感じた。

写真資料



バザー



演技発表



作品展示

令和7年度 若宮公民館からの状況報告

◎公民館と周辺地域の特色（市内北東部）

- ・市の北東部に位置し、船橋市との市境でもあり近年市街化も進んできている地域である
- ・市内でも高齢化率が高く、公民館利用者も年齢層が高い

1. 主催講座の開催

【令和7年度のテーマ】子どもからゴールドシニアまでライフステージに応じた学習の場の提供

(1)実績状況

前期	①守ろう自分のくらし！防犯と自転車生活（地域連携）	②わたし流・すっきり暮らす整理術（土日）
	③薬膳で夏の猛暑を乗り切ろう（土日）	④徹底解剖！ビートルズの魅力（土日）
	⑤笑いヨガで心から健康に（土日）	⑥くすりと健康～薬剤師に聞く
	⑦おもちゃのチャチャチャ歌って踊る	

【アンケート結果（累計）】

「満足」87%・「やや満足」13%・「不満」0%

【成果と課題】

- ・今年度のテーマに沿った講座を開催したことによる一定の成果があった（薬膳やくすりと健康など健康に関する講座の関心が高かった）
- ・引き続き、市民の関心の高い施策を中心に主催講座を計画していく

後期	①男の趣味 初めてのそば打ち（土日）	②薬膳で温活 冬の寒さを乗り切ろう！（土日）
	③親子で GO！動植物園体験ツアー（子ども）	④発見！このまち～中山・若宮（地域連携）
	⑤お正月を飾る しめ縄作り	⑥ビートルズ～名曲とその物語
	⑦新春を飾る「若宮邦楽コンサート」	⑧小学生のわくわくクッキー（子ども）

【講座の様子】



初めてのそば打



薬膳で温活



しめ縄作り

(2) 次期計画の視点

- ・今後も市の施策に準じた講座（健康、福祉、環境、防災など）
- ・地域性を考慮した（高齢者、子ども）計画の推進
- ・障がい者が積極的に参加できるような講座

2. 主催講座・貸室業務以外の取り組み

(1) 学校・地域連携

事業名称	概要
協議会	学校運営協議会への参加
町会のお祭り	餅つき大会、凧揚げ大会、若宮3町会のお祭りなど地域の様々な行事に参加協力
中山ひな祭り	第16回中山ひな祭り（2月14日～3月3日）のメイン会場として参加協力

(2) 集会室

名称	概要
ロビー	立体造形作家の「マークンネコガスキー」の作品展示（テレビ取材あり）
集会室	高齢者サポートセンターによる講座など

(3) 文化祭

日程	10月19日（日曜日）
来場者数	約500人
・若宮小吹奏楽部によるオープニングセレモニー ・「子どもコーナー」や「子どもたちによる若宮水族館」の作成を実施 第四中学校の生徒がボランティアとして参加 ・利用者サークルによる作品展示、舞台発表、模擬店販売など	

写真資料【文化祭の様子】



若宮小オープニング



大人気子どもコーナー



模擬店販売

(4) その他

- ・公民館だよりの発行 現在、第12号まで発行（別紙資料を参照）
- ・文化祭にて作成した「若宮子ども水族館」



令和7年度 市川公民館からの状況報告

◎公民館と周辺地域の特色（市内中部）

市川公民館は、市川駅北口より北西に徒歩5分、真間山弘法寺へとつづく参道ともなっている大門通りの入口となる国道14号線沿いに位置しています。施設は、鉄筋コンクリート造、地上4階、地下1階、貸室14室と図書室となっています。また、隣接する民間駐車場（市が運用を委託）と令和6年8月から契約し、2台分の無料駐車スペースと8台分の半額利用スペースを確保しています。駅周辺には商業ビルが立ち並び、商店街もあり、また、千葉商科大や和洋女子大など学校も多いことから、学校へ向かう学生の姿も多く見られ、とても賑わいのある地域となっています。

1. 主催講座の開催

【令和7年度のテーマ】

新たな趣味の発見・知識の習得・地域の人との交流を深めるための支援

(1)実績状況

前期	①韓国語にもっと触れよう（土日）	②らくらく背骨・骨盤体操（地域連携）
	③すぐに役立つ暮らしの筆ペン（地域連携）	④はじめてさんの米粉パンづくり（土日）
	⑤あの時あなたは 家庭の防災対策は 今（土日）	⑥生演奏で贈る～オペラの魅力！（土日）

【アンケート結果（累計）】

「満足」87％・「やや満足」12％・「やや不満」0％「不満」1％

【成果と課題】

- ・パン作りやオペラなど新たな趣味に繋がるような講座への応募者が特に多かった。
- ・いずれの講座も満足度が高く、講座の目的を達成できた。

後期	①認知症予防とエンディングプラン（地域連携）	②身体の中から元気に いきいき血管講座（地域連携）
	③江戸の蘭学者（地域連携）	④デコレーションフレームを作ってみよう（土日）
	⑤気楽に歌おう！初めてのゴスペル（地域連携）	⑥新年の幸せを呼ぶ！～ミニ門松づくり（地域連携）
	⑦色の名前と色彩文化（地域連携）	⑧手作り味噌で健康な食生活をおくろう（地域連携）

【講座の様子】



オペラの魅力



らくらく背骨・骨盤体操



はじめての米粉パンづくり

(2) 次期計画の視点

新たな趣味の発見・知識の習得・新たなサークル活動・地域の人との交流が生まれるような講座を企画する。

2. 主催講座・貸室業務以外の取り組み

(1) 学校・地域連携

事業名称	概要
引き渡し訓練	公民館敷地を利用して近隣保育園の非常時の引き渡し訓練の実施

【総括】

保育園等による災害時の避難場所となっている公民館への避難訓練や引き渡し訓練が実施されている。年度によっては部屋の提供も行っている。

(2) ギャラリー・集会室

名称	概要
ロビー壁画	ロビーの壁一面に明治元年当時の江戸川東岸の鳥瞰壁画（タイル）があり、当時の様子が窺える。

【総括】

年間を通じて街歩きサークル等の立ち寄り場所となっており、当時の様子をうかがえる良い展示物（資料）となっている。

(3) 文化祭

日程	10月25日（土曜日）・10月26日（日曜日）《2日間》
来場者数	累計 914 人

概要

- ・ 作品展示
生け花、絵画、書道、陶芸、刺しゅう等 10 団体
- ・ 演劇発表
楽器演奏、コーラス、マジック、空手演舞、絵本読み聞かせ等 22 団体
- ・ その他
茶道サークル（1 団体）によるお茶会
休憩室を設けて無料のお茶（コーヒー、日本茶）の提供

【総括】

利用者団体協議会（文化祭実行委員会）サークルが、作品展示、演技発表参加以外にも会場設営、会場清掃、後片付け、文化祭当日の運営等何らかの形で参加しており、みんなで作り上げた文化祭となっている。

写真資料



ハーモニカ演奏



リコーダーアンサンブル



お茶会

令和7年度 西部公民館からの状況報告

◎公民館と周辺地域の特色（市内北西部）

- ・ 海拔 22.1m の高台（下総台地）にある市内で一番古い公民館（築 51 年）
- ・ 下総国分遺跡の中にあり、畑も多く残る閑静な住宅街（戸建中心）
- ・ 図書室、こども館、地域ケア国分との複合施設

1. 主催講座の開催

【令和7年度のテーマ】 学びや人との交流を通して心身の健康の維持・向上を図る

(1)実績状況

前 期	①初夏の庭木のお手入れ（土日）	②やってみようヨガと気功
	③個性が輝くパーソナルカラー	④薫風さわやか落語会（土日）
	⑤そば打ち体験（土日・地域連携）	

【アンケート結果（累計）】

「満足」85%・「やや満足」12%・「やや不満」3%「不満」0%

【成果と課題】

・ 倍率も高く、市民の関心を引くテーマで講座を実施できた反面、参加できなかった方も多く、募集人員の増など検討が必要である。

後 期	①バンドルダイで布を染めよう	②古のことばに触れる万葉集と市川（土日）
	③やってみようルディック・ワーク（地域連携）	④下総と武蔵を結ぶ道（地域連携）
	⑤午後のティータイムをご一緒に（土日）	※12月1日現在、④、⑤は未実施

【アンケート結果（万葉集）】

「満足」96%・「やや満足」4%・「やや不満」0%「不満」0%

【成果と課題】

・ 万葉集講座は、大変わかりやすい解説で受講者から称賛の声が上がったこともあり、評価の高い講座の継続も今後の検討課題である。

【講座の様子】



薫風さわやか落語会



初夏の庭木のお手入れ



そば打ち体験

(2) 次期計画の視点

幅広い世代が関心を持つ講座を企画し、初めて主催講座に参加する人を増やしていきたい。

2. 主催講座・貸室業務以外の取り組み

(1) 学校・地域連携

事業名称	概要
まち探検への協力	公民館の探検（国府台小2年・中国分小2年）
学校運営協議会	中国分小学校運営協議会に委員として参加
環境整備（花植）	地域のボランティアによる敷地内花壇の花植え
青少年交流事業	紙飛行機記録会を青少年相談員と共催

【総括】

さまざまな連携を通じて、引き続き、学校・地域との交流を深める。

(2) ギャラリー・集会室

名称	概要
ロビー展示	地域住民やサークルの絵画を展示（公民館ギャラリー）
集会室の活動	ゆったり体操の開催（週2回） 自治会・高齢者クラブの活動支援

【総括】

公民館の重要な役割として、引き続き、地域高齢者の健康支援、地域団体の活動支援に取り組んでいく。

(3) 文化祭

日程	10月25日（土）・10月26日（日）《2日間》
来場者数	520人
サークルの作品展示 12団体・サークルの演芸発表 8団体・模擬店及び飲食スペース・明松園（障がい者施設）による製作品販売・こども館の工作教室	

【総括】

雨の中、多くの来場者があったが、今後は若い世代の参加・来場を望みたい。主催する利用者団体協議会は高齢化が進み、事前準備・設営・当日の運営など人手不足が顕著である。

写真資料



明松園製作品販売



作品展示



演芸発表（フラダンス）

令和 7 年度 市川駅南公民館からの状況報告

◎公民館と周辺地域の特色（市内西部）

- ・ JR 市川駅より徒歩 13 分程度、路線バスのバス停からも 3 分程度と交通の利便性が良い立地にある。なお、駐車場は 23 台完備している。
- ・ 建物は「こども発達センター」（子ども部発達支援課管理）内にあり、「こども館」や「いきいきセンター」も併設された複合施設である。
- ・ 周辺は、駅近郊の住宅市街地が形成され、大規模な共同住宅等も立地している。
- ・ 当館には、陶芸用の窯が設置されているため、陶芸サークルの活動が盛んである。

1. 主催講座の開催

【令和 7 年度のテーマ】公民館利用者の若返りと利用者数の拡大を図る

(1)実績状況

前 期	①PP バンドでお出かけバックをつくろう（地域連携）
	②マージャンカードゲームで脳活
	③はじめてのフラダンス
	④多肉食物の寄せ植えを楽しもう（地域連携）
	⑤写真（デジカメ）好きの人集まれー！（地域連携）
	⑥知れば安心！お金に関する基礎知識
	⑦ピラティスで疲れ知らず身体づくりを
	⑧心安らぐ「苔玉」をつくろう（地域連携）

【アンケート結果（累計）】

「満足」86.1%・「やや満足」13.2%・「やや不満」0.7%「不満」0%

【成果と課題】

- ・ 全ての講座で概ね満足と好評が得られたが、やや満足 13.2%という点については注視していきたい。
- ・ 2 つの講座でサークル化されるなど、健康・コミュニティづくりの一助となった。
- ・ 参加者は高齢者の割合が高く、若い世代の参加が課題となった。
- ・ 参加にあたっては公共交通機関の利用を推奨しているが、自動車での来館も多く駐車場が満車となったことにより、参加を見送った方もいた。

【講座の様子（前期）】



はじめてのフラダンス



写真好きの人集まれー



心安らぐ苔玉を作ろう

後 期	①ショパンの面白さを聴く
	②知れば安心！介護・相続の基礎知識
	③しっかり守ろう！大切な暮らし
	④麴と腸の気になる話と塩麴作り
	⑤親子で楽しく“おもしろスポーツ”体験（土日 子ども 学校連携）
	⑥子供も大人も始めよう！ピククルボール（土日 子ども 地域連携）
	⑦冬を楽しむ寄せ植え（地域連携）
	⑧初めてのミニ門松作り（地域連携）

【アンケート結果（累計）】（令和7年12月8日現在 5講座分）

「満足」77.5%・「やや満足」19.1%・「やや不満」3.4%「不満」0%

【成果と課題】

- ・ 私たちが直面する課題を取り上げた講座では、基礎知識の他、すぐにでも実践できる手法が紹介されるなど、大変効果的な内容であった。
- ・ 若年層の参加促進をねらいとして土日の講座を実施したが、効果はなく、依然として参加者は高齢層が中心となった。
- ・ 子供が参加できる講座は、地元の学校に募集を働きかけたにもかかわらず、応募者が少なく、今後は周知方法等について工夫が必要と思われた。

【講座の様子（後期）】



ショパンの面白さを聴く



麴と腸の気になる話と塩麴作り



子供も大人も始めようピククルボール

（2）次期計画の視点

- ・ 全館共通のテーマである「学校・地域との連携」を念頭に、健康づくりのほか、社会的動向や市民ニーズ等を捉え、学習意欲の高まるテーマを検討していく。
- ・ 若い世代の参加促進を図るため、土日や夜を活用した講座も検討する。
- ・ 花と緑のまちづくり財団による講座は、毎年人気・満足度とも高く、更には地域連携も図れることから、定番的な講座として今後も継続的に実施する。

2. 主催講座・貸室業務以外の取り組み

（1）学校・地域連携

事業名称	概要
学校運営協議会	協議会は学校、地元自治会、PTA 役員、民生委員等の方々との繋がりを図り運営している。委員として参加し情報共有を図っている。
文化祭	・ 地元小学校、保育園、幼稚園と連携し、文化祭への作品展示。 ・ 大洲小学校によるオープニング演奏（吹奏楽）。

【総括】

- ・地元の小学校とは情報共有（主催講座のお知らせ等）を密としているが、他の学校とは文化祭以外であまり接点が持てていない。
- ・地域連携については、主催講座以外大きな取り組みはない。

（２）ギャラリー・集会室

名称	概要
1 階ロビー	地域情報・イベント・市事業等の掲示・配架
3 階廊下 3 階ギャラリー	公民館サークルによる写真、油絵、パステル画、ちぎり絵、書道等の作品を展示

【総括】

- ・サークルでの活動成果を発表することで、各サークルの PR のほか、個々の活動意識の高揚と新たな会員の募集にも繋げている。
- ・地域情報掲示のスペースは限定されているため、全ての掲示ができない状況にある

（３）文化祭

日程	10月4日（土曜日）・10月5日（日曜日）《2日間》
来場者数	1,191 人 （1日目 705 人 2日目 486 人）
・「地域の輪・広がる和」を標語とした地域のコミュニティの繋がりを意識して開催 ・11 団体による舞台発表、15 団体による作品展示、2 小学校、5 園の作品展示 ・実行委員会によるおでん、お芋、ドーナツ、コーヒーの販売、茶室での抹茶体験 ・福祉等の 2 団体によるクッキーや手芸品の販売	

【総括】

- ・例年どおり、実行委員会（ミーティアム協議会役員）が積極的に企画・運営し、盛況のなかで開催することができた。実行委員会が販売した商品も、コーヒー以外は 1 日目、2 日目とも完売し、評判も良かった。
- ・関係者からは、多くの来場者に喜ばれたとの感想があり、各自が高い達成感を味わった様子であった。
- ・課題としては、実行委員会の高齢化と、運営関係者がほぼ固定化されていること。
- ・2 日目の来場者が伸びなかったのは、市川まつりと重なったことなどが考えられ、来年に向けては、日程や PR 方法についても検討することとなった。

写真資料



作品展示会場



舞台発表



作品展示

令和7年度 曽谷公民館からの状況報告

◎公民館と周辺地域の特色（市内北西部）

- ・市内公共施設で唯一の弓道場を設置
- ・市内北西部地域の中央に位置しており、曽谷、国分、宮久保、須和田、稲越地域など広範囲にわたる地域住民が利用

1. 主催講座の開催

【令和7年度のテーマ】公民館に来てみて見つけてあなたの学び

(1)実績状況

前期	①季節の和菓子を楽しく手作り（地域連携）	②転ばぬ先の健康体操（地域連携）
	③弓道講座（土日）	④徳川15代 各将軍の事績と女性たち（地域連携）
	⑤写経にチャレンジ（地域連携）	⑥絵本の魅力発見と魔法の文学館見学（地域連携）
	⑦家庭の防犯対策（地域連携）	

【アンケート結果（累計）】

「満足」76%・「やや満足」24%・「やや不満」0%「不満」0%

【成果と課題】

- ・座学～体験、館外見学と多様なニーズに答えられる講座が企画、実施出来た結果、応募者数も前年比100人増で応募倍率も1.8から2.4に増えた
- ・講座内容については、不満の声は聞こえず、満足という評価が得られた
- ・70代以上の応募が半数以上で、依然、高齢者の応募が多い

後期	①体調を整えるストレッチ体操（土日）	②楽しく健康に フォークダンス講座（地域連携）
	③紙の再利用で便利な鍋敷き作り（地域連携）	④からだぼかぽか 足裏と手のセルフケア（地域連携）
	⑤年忘れ そや寄席（地域連携）	⑥千葉ジェッツ シニアダンス教室（地域連携）
	⑦大人の塗り絵で楽しく脳トレ（地域連携）	⑧貝塚だけじゃない古代の曽谷（地域連携）
	聞いて歌って踊って昭和の歌	

【講座の様子】



転ばぬ先の健康体操



季節の和菓子を楽しく手作り



写経にチャレンジ

(2) 次期計画の視点

- ・ 講座参加による来館のきっかけづくり
- ・ 幅広い世代、ニーズにあわせた講座の企画

2. 主催講座・貸室業務以外の取り組み

(1) 学校・地域連携

事業名称	概要
学校連携	百合台小学校2年生による「地域まち探検」の受け入れ

【総括】

「地域まち探検」は、毎年実施してきたが、新たな取り組みも模索する必要がある

(2) ギャラリー・集会室

名称	概要
高齢者集会室	自治会の高齢者クラブ等を対象とした地域高齢者の交流の場
図書室行事	子ども向け本のリサイクルブック市 お話会等

【総括】

地域高齢者の情報交流、憩いの場として高齢者集会室を活用いただいている。利用者が固定化してきており、今後は、より広く告知して、利用人数を増やしていく。

(3) 文化祭

日程	10月25日(土曜日)・10月26日(日曜日)《2日間》
来場者数	累計 1,314 人
演奏や合唱、書道や陶芸などの展示、武道やダンスの発表、弓道演武、そば・コーヒー・菓子パンの販売と飲食できる休憩所を設置し、連携として近隣の曽谷小・百合台小の生徒による作品の展示を行った	

【総括】

連日雨だったが来館者も多くにぎわっていた。来年度に向けての課題としては、文化祭参加演者以外の駐車スペースが無いので、一般車は駐車できない旨の周知が弱かったことや、撤収時間がまちまちだったなど反省点としてあがっている。

写真資料



ウクレレ演奏



展示



ダンス演技

令和 7 年度 行徳公民館からの状況報告

◎公民館と周辺地域の特色（市内南部）

- ・行徳支所・行徳図書館との複合施設で、行徳文化ホール I&I、市立第七中学校に隣接している。
- ・貸室 20 室と規模の大きい公民館であり、現在 300 以上のサークルが登録、活動している。
- ・行徳地域の中心的なエリアに位置し、東京メトロ東西線行徳駅から徒歩約 7 分、駐車場もあり、交通の利便性が良い立地にある。

1. 主催講座の開催

【令和 7 年度のテーマ】心身ともに健康かつ安全な生活に寄与する講座を！

(1)実績状況

前 期	①新緑の鎌倉アルプスへ天園ハイキング	②中学英語で十分です！
	③パティシエに学ぶ「Sweets」作り (土日・地域連携)	④野鳥の楽園に集まるいきもののお話し (土日・地域連携)
	⑤行徳の名所を切り絵してみましよう (地域連携)	⑥体活き生きシニアの筋トレとストレッチ (土日)
	⑦高齢者を狙う悪質商法	⑧地域防災と災害の備えを学ぶ (土日)
	⑨日本の伝統行事を学ぼう～室礼の魅力～ (土日・地域連携)	

【アンケート結果（累計）】

「満足」85.1%・「やや満足」14.3%・「やや不満」0%「不満」0.6%

【成果と課題】

- ・テーマに基づき、健康、教養、自然に関する幅広い講座を開催し、更に、社会一般に関心の高い、防災、防犯を取り入れ、受講者から概ね満足の評価を得ることができた。
- ・受講者の年齢層が高い傾向にあり、より幅広い世代の参加を促進する講座を企画する必要がある。

後 期	①野鳥の樂園に集まるいきもののお話し2 (土日・地域連携)	②千葉ジェッツ シニアダンス教室 (地域連携)
	③天領行徳（歴史好き初心者向け講座） (土日・地域連携)	④風味豊かな新そばを打って味わう (土日・地域連携)
	⑤香り豊かに Café Time (地域連携)	⑥初めてのお仕事体験 (土日・子ども)
	⑦『基礎から学ぶ健康まーじゃん』講座	⑧絵本とピアノの楽しい Xmas (土日・子ども・地域連携)
	⑨新春初笑い落語会 (地域連携)	⑩登山の読図とコンパス・GPS の使い方 (土日)

【成果と課題】

- ・前期講座の取り組みに加え、親子を対象とした講座を開催し、より幅広い世代の参加を得ることができた。
- ・多くの参加者を募集するため、ミーティアムガイドの他、SNS の活用など広報の工夫が必要である。

【講座の様子】



新緑の鎌倉アルプスへ
天園ハイキング



野鳥の樂園に集まる
いきもののお話し



千葉ジェッツ シニアダンス教室

（２）次期計画の視点

- ・アンケートの結果等を踏まえ、受講者のニーズ、社会的に関心の高いテーマを取り入れた講座を企画する。
- ・子どもから高齢者まで、幅広い世代を対象とした講座を企画する。
- ・行徳地域の資産（歴史、文化、自然、人材等）を活用した講座を継続する。

2. 主催講座・貸室業務以外の取り組み

（1）文化祭

日程	10月25日（土曜日）・26日（日曜日）《2日間》
来場者数	累計 1,820 人
○公民館利用サークルの活動状況、成果を披露。 ・展示部門：12団体（絵画、書道、写真、刺繍、革細工、盆栽） ・発表部門：23部門（ダンス、体操、舞踊、楽器演奏、合唱） ○地域連携（近隣小中学校の参加） ・市立南新浜小学校、第七中学校の児童、生徒の作品（絵画）を展示。 ○ワークショップ（活動体験会） ・発表部門参加サークルによる活動体験会。（ウクレレ、ダンス、体操）	

【総括】

- ・新たな取り組みとして、近隣小中学校（南新浜小学校、第七中学校）の作品展示、サークルによるワークショップ（活動体験会）を行ったところ、来場者からも好評をいただき、文化祭の活性化につながった。
- ・行徳文化ホールI&Iがリニューアルオープンし、ダンス、体操、楽器演奏、合唱などのサークルが発表し盛況であった。
- ・展示、発表を観覧した方が、サークル活動への参加につながった。
- ・展示と発表部門の会場が分かれているため、一体感を持たせる運営が必要である。

写真資料



作品展示（刺繍）



作品展示（小中学校）



ワークショップ（ウクレレ）



発表部門（ダンス）



発表部門（ゴスペル）



発表部門（ギター演奏）

令和7年度 本行徳公民館からの状況報告

◎公民館と周辺地域の特色（行徳地域）

- ・行徳地域は、東京湾、江戸川等の豊かな水辺環境のほか、旧市街地に残された寺社仏閣等の歴史的な佇まいや神輿文化など、都心に近い住宅都市でありながら、多様な地域資源と特有の文化を有している。また、東京メトロ東西線等の公共交通機関が充実した交通利便性の高さから、都心に通勤、通学する若い世代や子育て世代、外国人も多く住むまちとなっている。
- ・本行徳公民館は、江戸川に沿った旧市街地の行徳街道沿いに位置し、ここはかつて、行徳町役場、行徳小学校があったことから、行徳のまちの中心地であったことが伺える。このように歴史ある土地であることから、周辺には昔から居住されている住民が多く、戸建ての木造住宅が建ち並び、比較的高齢者が多い地域となっている。近隣には旧江戸川、常夜灯公園、行徳ふれあい伝承館、神輿ミュージアムなどの地域資源のほか、多くの寺社仏閣が建立されており、休日には寺町通り、権現道（ごんげんみち）など、まち歩きをする多くの人が訪れる地域である。

1. 主催講座の開催

【令和7年度のテーマ】地域の歴史・文化等に関する事や、ニーズの高い講座を提供することで、地域コミュニティの活性化と日常の生活に潤いを与える

(1)実績状況

前期	①女性のためのセルフケア	②タイ式ヨガで筋力アップを図ろう（土日）
	③江戸の漂流民	④初心者さんの小さな刺しゅう
	⑤中高年の楽々エクササイズ・ダンス	⑥苔で作るミニテラリウム

【アンケート結果（累計）】

「満足」95%・「やや満足」3%・「やや不満」2%・「不満」0%

【成果と課題】

- ・年度テーマとの連携性：歴史に関する講座のほか、ニーズの高い健康・運動やものづくりに関する講座を行った。
- ・人気のある「健康志向」や「土日開催」の講座により、応募者数、年齢層等の拡大につながったと考えるほか、実施後には一部サークルの人員増加にも繋がった。

【前期講座の様子】



女性のためのセルフケア



中高年の楽々エクササイズ



苔で作るミニテラリウム

後 期	①歯とお口の健康	②アロマオイルでハンドケア
	③心が落ち着く初めての写経（地域連携）	④れっつとらい！ゆびあみ
	⑤行徳歴史探訪（土日、地域連携）	

【成果と課題】

- ・年度テーマとの連携性：地域の文化団体・寺院との連携による歴史に関する講座や写経のほか、ニーズの高い健康やものづくりに関する講座を行っている。
- ・前期同様、人気のある「健康志向」や「土日開催」の講座により、応募者数、年齢層等の拡大につながっていると考える。

【後期講座の様子】



歯とお口の健康



アロマオイルでハンドケア



心が落ち着く初めての写経

（２）次期計画の視点

- ・現計画の基本的な方針を踏襲しつつ、主催講座の意義や市民ニーズ等を踏まえ、内容の一層の充実を図る。
- ・より多くの応募者、多世代にわたる参加者も念頭に、ジャンルの拡充を図る
- ・生活に活かせる内容や誰もが参加しやすい日程の設定も重要であるほか、共通テーマである地域等との連携を引き続き図っていききたい。

2. 主催講座・貸室業務以外の取り組み

（１）学校・地域連携

事業名称	概要
行徳小学校	令和7年10月4日（土）～19日（日） 「秋の児童作品展示会」を開催（文化祭開催期間含む）

【総括】

文化祭の開催期間を中心として、行徳小学校の各学級から選ばれた絵画作品を公民館1階、2階の廊下に展示した。展示期間中は公民館に訪れる親子や孫と祖父母など多世代に渡り、日頃、公民館に来られる機会のない地域住民が公民館に訪れる良いきっかけとなった。

（２）ギャラリー・集会室

名称	概要
「和」おどり	「行徳音頭」を中心とした日本の踊りの会

【総括】

参加人数が多いサークルには、その都度、集会室の利用状況を確認し、集会室の本来の目的を説明、ご理解いただいた上で、使用を許可している。また、公民館の主催講座や市の共催・後援事業のほか、猛暑下の「涼み処」「クーリングシェルター」としても使用している。

(3) 文化祭

日程	令和7年10月4日(土曜日) 13:00~16:00 5日(日曜日) 10:00~15:00 の2日間
来場者数	累計約320人
○展示・体験の部(2階貸室、廊下) ・会議室 : 絵画同好会、絵画サークル鎌倉、絵手紙サークル花みずき、結の会、徳山会 ・研修室 : パステルクラブ、墨の会、市川市ダーツ協会 ・和室 : 山田流箏曲練習会 ・1,2階廊下 : 行徳小児童作品展	
○発表の部(1階集会室) 湊自治会、童謡クラブどんぐり、市川市ダーツ協会、「和」おどり、気功太極拳、山田流箏曲練習会、みづき会、カラオケあやめ会	
○模擬店 参加団体によるスナック・飲み物の販売(1階新倉庫)	

【総括】

昨年度、土・日曜日2日間から土曜日午後と日曜日の1.5日間に変更し、今年度も同様とした。事前に周辺自治会、商店及び事業所、公共施設(学校含む)にもポスターを配付し、周知を図った。

結果、多くの方々に訪れていただき、展示室には途切れない来館者が、発表会場である集会室では一時的にほぼ満員となる時間帯もあった。

公民館の規模、参加団体数、展示・発表内容からも全体バランスのとれた妥当な開催規模であったと考えている。

なお、今年度はコロナ禍後初となる模擬店(飲食物の調理・販売)を再開したが、千葉県市川保健所との綿密な協議及び担当参加団体の適切な取り組みにより、問題なく実施することができた。参加団体からは来年度も実施したい旨の意向が示されており、今後も安全・安心な実施を念頭に参加団体とともに取り組んでいく。

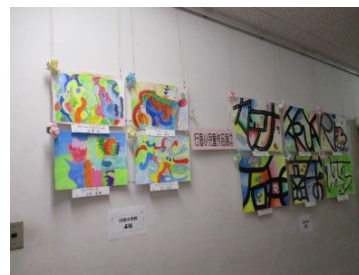
写真資料



発表の様子(合唱)



展示の様子(絵手紙等)



行徳小児童絵画展示
(地域連携)

令和7年度 幸 公民館からの状況報告

◎公民館と周辺地域の特色（市内南部）

- ・当館は、東京メトロ東西線の妙典駅から南、行徳駅から東に位置し、両駅からともに徒歩25分程の距離にある。
- ・館内には会議室、調理室等5部屋あり、その他、保育クラブが併設されている。
- ・周辺は昭和40年代の土地区画整理事業により形成された市街地で、区画整然に建てられた戸建て住宅や共同住宅が多く、近年は大型の共同住宅が建設され若いファミリー年代の家庭も増えてきた。また、館の目の前には緑道が整備され、花や樹木が身近に感じられる環境でもある。
- ・当館の利用者は、館周辺の幸・宝、塩焼地区等に住んでいる方（高齢者）が多い。

1. 主催講座の開催

【令和7年度のテーマ】

「知りたい、学びたい」、「やってみたい、続けたい」の気持ちを実践する場を目指して

(1)実績状況

前 期	①暮らしに役立つ東洋医学と運動（地域連携）	②陶芸でつくるミニまねき猫（土日開催）
	③男の料理 学ぼう!イタリアの家庭料理 （土日開催、地域連携）	④四季の歌をうたおう（土日開催）
	⑤カラフルな布ぞうりを作ってみよう （土日開催）	

【アンケート結果（累計）】

「満足」92%・「やや満足」6%・「やや不満」2%・「不満」0%

【成果と課題】

- ・テーマに沿った講座開催ができた。
- ・これまで受講者が少なかった男性をターゲットにした講座を開催し、高い満足度が得られたことは一定の成果があった。
- ・全体的に受講者の満足度は高かったが、「やや不満」者が2%とは言えたことは残念であり反省点である。

後 期	①大人のスイーツⅡ（土日開催、地域連携）	②円滑な相続にするための相続・遺言講座（地域連携）
	③はじめての東洋医学と運動（地域連携）	④始めようコツ骨ココモ体操 （土日開催、地域連携）
	⑤フルートとピアノの音楽会 in Xmas （土日開催、地域連携）	⑥シュトーレンでメリークリスマス （土日開催、地域連携）
	⑦学び直そう綺麗な英語を!!	

【講座の様子】



【前期】暮らしに役立つ東洋医学と運動



【前期】陶芸でつくるミニまねき猫



【前期】男の料理 学ぼう！イタリアの家庭料理



【前期】四季の歌をうたおう



【前期】カラフルな布ぞうりを作ってみよう

（２）次期計画の視点

- ・地域連携の強化
- ・継続、発展に繋がる講座

2. 主催講座・貸室業務以外の取り組み

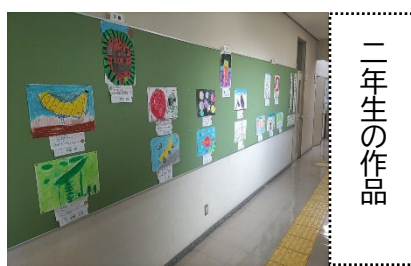
（１）学校・地域連携

事業名称	概要
幸子ども ギャラリー	幸小学校児童の図画作品を年間を通して一定期間(学年毎に 30 日程)展示。子供や親世代、地域の方々に公民館の存在が身近に感じてもらうとともに、公民館に潤いを与えることにも繋がる。
学校、幼稚園 情報掲示板	近隣の学校の様子、児童・生徒の状況を地域へお知らせすべく、幸小学校、塩焼小学校、妙典中学校からの「学校だより」を館内に掲示。又、近隣の塩焼幼稚園からの情報も同様に掲示。

【総括】

公民館を利用するサークル等の方々からも好評である。作品の出展児童、その保護者以外にも、児童の友達も館にやってくる。児童の絵により公民館スペースが華やかで、明るく、微笑ましい空間になり、公民館を身近に感じてもらう。学校連携、地域交流の場が実現できている。

写真資料



(2) ギャラリー・集会室

名称	概要
高齢者集会室	地域の高齢者の団体が健康体操や趣味（吹き矢、踊り等）の活動の場として利用。

【総括】

定期的に一定数の利用があり地域高齢者の憩いの場、活動交流の場となっている。

(3) 文化祭

日程	10月4日（土曜日）・5日（日曜日） 《2日間》
来場者数	累計 420人
公民館を利用している主なサークル、団体が構成する利用者団体協議会が中心となり、演奏、演技、作品の展示を行った。また、近隣の障がい者団体の作るお菓子の販売、市特産の梨、その他弁当等を販売する模擬店を出店し賑わいもみせている。その他、近隣の小・中学校の児童・生徒の図画作品の展示も実施し、学校連携、地域交流を図っている。	

【総括】

例年、同様な内容となっているが、文化祭を主催運営する協議会のリーダーとなる人材、文化祭に参加意欲のあるサークルが減ってきていることが課題である。来場者実績は昨年同様であった。次年度は参加サークルを増やすこと、来場者数の増加を目指したい。

写真資料



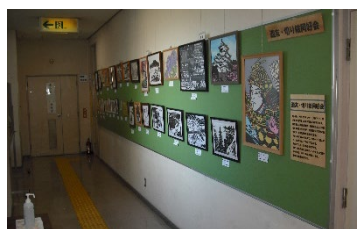
【文化祭】女性コーラス
サークルの合唱



【文化祭】ギターサークル
の演奏



【文化祭】フラサークル
のハワイアンフラ演技



【文化祭】切り絵サークル
の作品展示



【文化祭】近隣小学校児童
の図画、習字の展示



【文化祭】活花サークル、
手芸サークルの作品展示

令和 7 年度 南行徳公民館からの状況報告

◎公民館と周辺地域の特色（市内南部）

- ・最寄り駅である東西線南行徳駅からは徒歩 20 分程度。徒歩 5 分程度にわくわくバス、京成トランジットバスの停留所があるが運行本数は少ない。
- ・駐車場有り（10 台分）。
- ・こども館及び放課後保育クラブ、南行徳地区社会福祉協議会を併設している。
- ・周辺は住宅地であり、南行徳小学校、南行徳幼稚園の近隣ともなる。
- ・子供のみでの来館も多く来館者の年齢層は幅広い。
- ・令和 7 年 12 月から令和 8 年 2 月にかけて館内空調設備の大規模な改修工事を実施することに伴い、工事期間中は施設の一部が貸出停止となっている。

1. 主催講座の開催

【令和 7 年度のテーマ】楽しみながら継続できる健康法を学ぶ

(1)実績状況

前期	①リフレッシュセルフケア	②コツコツ始めよう！元気な骨づくり（地域連携）
	③和太鼓を体験してみませんか（土日、地域連携）	④ぽかぽかカードマーじゃん（地域連携）
	⑤楽しいストレッチ&リズム体操	

【アンケート結果（累計）】

「満足」81.2%・「やや満足」17.2%・「やや不満」1.6%「不満」0%

【成果と課題】

- ・『健康』をテーマにした講座を多く開催し、座学だけではなく実際に身体を動かすことや、脳の活性化が見込まれるレクリエーションなどを取り入れたことで高い満足度を得ることができた。
- ・こどもから大人まで幅広い層の参加を期待した伝統芸能を体験する講座において、こどもの応募者が少なく、欠席もあり受講者は大人のみとなった。こどもが興味を示す講座内容や、参加しやすい募集の形態などについて更に検討が必要となる。

後期	①簡単マジック習得講座	②備えて安心！防災対策（地域連携）
	③親子パン作り教室（土日、こども）	④リラックスセルフケア
	⑤健康のツボ！もっと知りたい睡眠と血管	

【アンケート結果（累計）】

「満足」91.4%・「やや満足」6.9%・「やや不満」1.7%「不満」0%

【成果と課題】

- ・子どもを対象とした講座において、親子での募集を行ったことにより、子どもの参加を促進することができた。
- ・本市と包括連携協定を締結している事業者に講演を依頼する形態を初めて取り入れたが問題なく実施できた。

【講座の様子】



リフレッシュセルフケア



和太鼓を体験してみませんか



親子パン作り教室

2) 次期計画の視点

- ・今年度に引き続き多数の興味を得やすい『健康』について、座学だけではなく楽しみながら身体を動かす講座を多く実施したい。
- ・全館共通のテーマである『学校・地域との連携』についても、子供を通じ家族で参加しやすく、子どもが楽しめる講座を企画する。

2. 主催講座・貸室業務以外の取り組み

(1) 学校・地域連携

事業名称	概要
「町たんけん」への協力	南行徳小学校のイベント「町たんけん」での訪問先として児童を受け入れ、館内の案内や説明及び質問への回答を行った。 (令和7年11月14日実施 来館児童数：10名)

【総括】

来館した子供たちから後日お礼のメッセージが届く。例年の行事として実施しているもので今後も継続して協力していく。

(2) 文化祭

日程	令和7年10月4日(土)、5日(日)
来場者数	1,190人
・各サークルによる展示、発表 ・近隣小学校等の絵画、書写等展示 (南行徳幼稚園、南行徳小学校、富美浜小学校、福栄小学校、新井小学校) ・南行徳地区社会福祉協議会による手作り作品販売 ・相之川こども館による遊具開放 ・サークル協議会による弁当等販売	

【総括】

降雨となった時間帯もあったが、昨年度に比べても十分な賑いであった。事前準備や事後撤収作業についてもサークル協議会との密な連携によりスムーズに行うことができた。

写真資料



入口飾りつけ



展示



発表

令和7年度 菅野公民館からの状況報告

◎公民館と周辺地域の特色（市内北西部）

- ・2004年に中央公民館分館として菅野6丁目に開館、2011年4月に現在の場所に移転し菅野公民館としてリニューアルオープンした。
- ・周囲を学校（菅野小学校、国府台女子学院、日出学園）に囲まれた文教地区にある平屋建ての公民館である。
- ・広場（縦90メートル横40メートル全面芝生）、地域ケアシステム、駐車場16台（充電スポットを含む）を併設している。

1. 主催講座の開催

【令和7年度のテーマ】教養を深め、人生をいきいき送る主催講座

(1)実績状況

前期	①始めましょう！「もう転ばない」体操	②フラッシュ暗算で脳を元気に活性化！
	③苔のミニテラリウムA（土日）	④軽量 PP バンドでお洒落なバッグ作り
	⑤苔のミニテラリウムB（土日）	⑥一雅印をつくろうー 篆刻集中講座

【アンケート結果（累計）】

「満足」94%・「やや満足」6%・「やや不満」0%・「不満」0%

【成果と課題】

- ・成果は充実した講座を実施できたことである。アンケートでは6講座中5講座において「満足」が100%となり、受講者の満足度の高さがうかがえる。
- ・課題は落選者が多くなったことである。募集定員を可能な限り多くしたが、広い部屋が1室しかないため限界がある。

後期	①みんなで一緒に楽しもう、カード麻雀	②足裏健康法で体調改善、免疫力もアップ！
	③生演奏で贈る～感動のオペラ入門！（土日）	④誰でも気軽にできるヨガ（土日）
	⑤小学生書き初め教室（3～4年生） （子ども・学校連携）	⑥小学生書き初め教室（5～6年生） （子ども・学校連携）
	⑦一雅印を作ろうー篆刻実践講座（土日）	

【アンケート結果（累計）】（12月1日現在①～③実施済）

「満足」85%・「やや満足」12%・「やや不満」3%・「不満」0%

【成果と課題】

- ・「やや不満」は講座回数の少なさを記載したもので、サークルへの移行や既存サークルへの参加を促した。

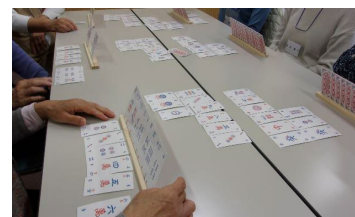
【講座の様子】



始めましょう！
「もう転ばない」体操



軽量 PP バンドで
お洒落なバッグ作り



みんなで一緒に楽しもう、
カード麻雀

(2) 次期計画の視点

- ・次年度の主催講座はこれまで本公民館で実施したことがない講座「相続と遺言」「大人のぬりえ」「ウクレレ入門」等と人気講座「苔のミニテラリウム」を計画している。

2. 主催講座・貸室業務以外の取り組み

(1) 学校・地域連携

事業名称	概要
菅野オリンピック	市川市社会福祉協議会と連携した自治会対抗の運動会。
星空観望会	コミュニティスクールと連携した木星と土星の観望。
町たんけん	小学校と連携した公民館の仕事調べ。
運動会 親子遠足	保育園と連携した運動会・親子遠足。

【総括】

近隣に運動会や観望会を実施できる場所がないため、参加者は広場を活用した事業に満足している。広場はフェンスに囲まれ全面芝生であることから安全面・衛生面でも優れており利用率が高い。

(2) ギャラリー・集会室（菅野公民館ではラウンジという名称で設置している）

名称	概要
地域情報掲載	ラウンジ壁面やパンフレットラックを利用して、市民に様々な情報を提供している。

【総括】

壁面の掲示スペースが少ないためポスター等は条件を設けて計画的に掲示している。

(3) 文化祭（菅野公民館では文化祭の代わりに夏季作品展を実施している）

日程	8月1日（金）～20日（水）
来場者数	1,654人
参加団体は7団体（登録サークル5 主催講座作品1 職員作品1）	

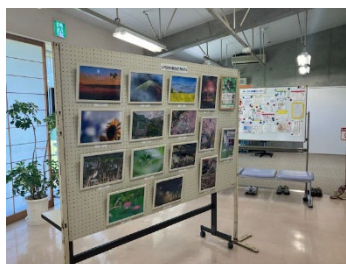
【総括】

昨年度と比較して、来場者は256人増加したが参加団体は2サークル減ってしまった。高齢化により夏の展示作業が困難となったことが要因のようである。

写真資料



書道



写真



篆刻と版画